

第1学年 国語科学習指導案

学級 1年1組 男13名 女14名

指導者 松木田 篤子

学級 1年2組 男13名 女13名

指導者 安倍 大貴

1 単元名 じゅんじょに気をつけて、生き物のかくれがをみつけよう

教材名 「うみのかくれんぼ」(光村図書1年上)

2 単元の目標

○説明文を進んで読んだり、図鑑や科学読み物を調べたりしよとすることができる。

(関心・意欲・態度)

◎文章表現上の順序を考えながら内容の大体を読むことができる。

(読むこと(1)イ)

○文章の内容と自分の経験や知識を結び付けて読むことができる。

(読むこと(1)オ)

○主語と述語の関係や、漢字の読み方に注意して文章を読むことができる。

(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項(1)イ(カ)・ウ(イ))

3 単元の評価規準

関心・意欲・態度	読む能力	言語についての知識・理解・技能
・進んで説明文を読んだり、図鑑や科学読み物で調べたりしよととしている。	・文章表現上の順序に気をつけて読み、何が書かれているかを捉えている。 ・自分の経験や知識と結び付けて、読んだ内容を友達と話している。	・主語と述語の関係や、漢字の読み方に注意して文章を読んでいる。

4 単元について

(1) 児童について

本単元は、「くちばし」に続く二単元目の説明的な文章の学習である。「くちばし」では、説明の順序や内容を考えながら読み、問いに対する答えを見つけることを学習し、他の鳥についてもくちばしの特徴を捉えて問題を考え説明する活動を行った。

児童は、順序に沿って内容の大体を読むことができるようになってきたが、個人差が大きい。また、自分の考えを発表しようという意欲は高いが、自分の知識や経験と結び付けて自分の考えを説明する力は、十分ではない。

(2) 教材について

文章全体をみると、「なにがどのようにかくれているのでしょうか。」という「問い」に対し3種類の海の生き物についての「答え」が列挙された構成である。さらに「何が」「どこに」「ど

のようにして」隠れているのかが、同じ文型で書かれているので、文章から見つけやすい。また、3枚の写真からも隠れる様子がよく分かる。

このように、写真と文章を重ねて読む分かりやすい文章なので、児童は海の生き物が、たいへん興味深い隠れ方をしていることに驚きながら、楽しく「生き物見つけ」をして読むことができる。説明的な文章を読むことの楽しさを味わわせるとともに、図鑑や科学読み物を調べて表現する学習活動につなげることのできる教材である。

(3) 指導にあたって

本単元では、「C 読むこと」の「イ 時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容の大体を読むこと」「オ 文章の内容と自分の経験とを結び付けて、自分の思いや考えをまとめ、発表し合うこと」を指導事項とする。そこで、言語活動例「読むこと」「ウ 事物の仕組みなどについて説明した本や文章を読むこと」を具現化し、『「生き物かくれんぼカード」を書いて、せつめいしよう』を言語活動として位置付ける。「うみのかくれんぼ」の学習において、文章表現上の順序を考え、自分の経験や知識と結び付けて説明的な文章を読んでいく力を付け、さらに図鑑や科学読み物を読み、生き物の隠れ方について読み取った情報を「生き物かくれんぼカード」に書き友達に説明することで、付けたい力の定着を図ることができると考える。

第一次では、まず、かくれんぼをした経験や隠れていた生き物を見つけた経験を想起させる。さらに教師が作成した「生き物かくれんぼカード」を提示することによって、単元のゴールとして自分達も「生き物かくれんぼカード」を作ることを知らせ、学習への関心を高める。図鑑や科学読み物の並行読書も始め、自分が見つけたことのある生き物の他にもどのような隠れ方をしている生き物がいるかに興味をもたせていく。

第二次では、「～でしょうか」に着目して「問い」の文を見つけ、それに対して3つの答えがあることを捉えさせる。また、「どのようにかくれているか」を探すために、写真と文章を対応させながら、それぞれの生き物が隠れる場所や生き物の体の特徴、隠れ方を見つけさせる。まず、写真から自分が知っていることや気付いたことを発表する。実際に見たり、図鑑などを読んで知ったりしたことを発表し、文章を読むときの手がかりとする。次に、学習の進め方を提示し、3つの生き物を読んでいく中で前時での学び方を生かしながら、全体での学びから個人の学びへと段階を踏んで自分の力で学ぶことができるようにしていく。ワークシートは、「生き物かくれんぼカード」と同様の形式で書いていくことにより、三次への学習意欲を高め、読む力を付けていく。3つの生き物の隠れ方をまとめたあと、前時までの学習内容をもとに、3つの事例の文型が同じで、文章表現上の順序が同じになっていることを捉える。

第三次では、これまで自分が見つけた生き物や並行読書で読んだことなどをもとに調べる生き物を決め、「生き物かくれんぼカード」にまとめていく。カードには、生き物の名前・隠れる場所・体の特徴・隠れ方を書く。まとめた「生き物かくれんぼカード」を使って、自分の経験と結び付けて生き物の隠れ方を友達に知らせて交流を図り、学習のまとめとする。

5 研究に関わる手立てについて

(1) 手立て1 身に付ける力を明確にした言語活動の工夫について

- ・文章表現上の順序を捉えた前時の読みを生かし、本時の読みの手立てに気付かせる工夫。
- ・自力解決後のペアでの話し合い。

- ・文章を読んでいくための手立てとなる「学習の進め方」の提示。
- ・「生き物かくれんぼカード」と同様の形式のワークシートの作成。
- ・教師が考えた「生き物かくれんぼカード」のモデルの提示。

(2) 手立て2 効果的な振り返り活動の工夫について

- ・学習のゴールに照らし合わせて振り返りを行い、はじめは「分かったこと」の振り返りを書くことができるようにする。学習を進める中で「できるようになったこと」の振り返りを取り上げ、2点を振り返ることができるようにしていく。
- ・単元の最後の振り返りでは、自分でまとめたカードや発表について振り返り、これからも生き物について調べ、まとめていこうという意識を高める。

6 単元指導計画（8時間）

段階	時間	学習目標	学習活動	指導の手立て☆評価（方法）
つかむ (二次)	1 2	○生き物について知っていることや自分の経験を思い出し、「うみのかくれんぼ」を読むことに興味をもつことができる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <単元のゴール> 「いきものかくれんぼカード」をかいて、せつめいしよう。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・生き物を発見した楽しさを交流する。 ・単元のゴールとして、「生き物かくれんぼカード」を書くことと学習計画を知る。 ・全文を読み、問いが何か、答えが幾つあるかを確認める。 ・新出漢字を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活科の学習記録や図鑑などを用意し、自分の経験を想起しやすくする。 ・教師が作成した「生き物かくれんぼカード」を示し、学習への意欲を高める。 ・図鑑や科学読み物の並行読書を促す。 ・既習の単元「くちばし」と比べながら読み、問いが文章全体にかかっていることに気付かせる。 ・漢字の読み方を知らせ、書き順やとめ・はね・はらいに気をつけて練習させる。 ☆自分の経験や知識と結び付けて、説明文や図鑑等を進んで読もうとしている。 (発言・ワークシート)
わかる (二次)	3	○問いに対する1つ目の答えの部分を写真と合わせて読み、文章表現上の順序や内容を捉えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・「はまぐり」の事例を読んで隠れ方を確認める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・問いに対する答えを、写真と対応したり本文を色分けしたりして見つけさせる。 ☆問いに対して、1つ目の答えの説明や写真が順序よく構成されていることを理解し、「はまぐり」の隠れ方について内容を捉えている。 (発言・ワークシート)

	4 (二組本時)	○問いに対する2つ目の答えの部分を写真と合わせて読み、文章表現上の順序や内容を捉えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・「たこ」の事例を読んで隠れ方を確かめる。 ・「はまぐり」の隠れ方と比べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・問いに対する答えを、写真と対応したり本文を色分けしたりして見つけさせる。 ☆問いに対して、2つ目の答えの説明や写真が順序よく構成されていることを理解し、「たこ」の隠れ方について内容を捉えている。 <p>(発言・ワークシート)</p>
	5 (二組本時)	○問いに対する3つ目の答えの部分を写真と合わせて読み、文章表現上の順序や内容を捉えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・「もくずしよい」の事例を読んで隠れ方を確かめる。 ・「はまぐり」「たこ」の隠れ方と比べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前時までの学習内容と学習の進め方を掲示して、一人で考える過程を重視する。 ☆問いに対して、3つ目の答えの説明や写真が順序よく構成されていることを理解し、「もくずしよい」の隠れ方について内容を捉えている。 <p>(発言・ワークシート)</p>
活 か す (三 次)	6 7	○自分が興味をもった生き物について関連する情報を見つけ、「うみのかくれんぼ」の文章表現をもとに「生き物かくれんぼカード」を書くことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・図鑑や科学読み物を調べ、選んだ生き物について、「うみのかくれんぼ」に準じて「生き物かくれんぼカード」を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「うみのかくれんぼ」の表現をもとにして書けるように前時までの学習内容を掲示する。 ☆説明の順序を捉えて図鑑や科学読み物を読み、自分の選んだ生き物について読んだ情報を書くことができる。 <p>(カード)</p>
	8	○自分の経験や知識と結び付けて調べた生き物の隠れ方を、文章表現上の順序に気を付けながら伝え合うことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・調べた生き物の隠れ方を友達と伝え合い、学習を振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元のまとめとして「生き物かくれんぼカード」の発表を行い、これからも読み広げていこうとする意識を高める。 ☆自分の経験や知識と結び付けて調べた生き物の隠れ方を、文章表現上の順序に気を付けながら伝え合っている。 <p>(発表・ワークシート)</p>

7 本時の指導（2組 4／8時間）

（1）目 標

- ・問いに対する2つ目の答えの部分を写真と合わせて読み、文章表現上の順序や内容を捉えることができる。

（2）展 開

段階	学習活動 ◆予想される児童の反応	○指導上の留意点 【評価と支援】
つかむ (5分)	<p>1 本時の学習課題をつかむ 前時で学習した「はまぐり」の隠れ方を想起する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆「はまぐり」についてよみました。 ◆すなのなかにかくれています。 ◆おおきくて、つよいあしををもっています。 ◆すなのなかにあしをのばして、もぐってかくれています。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><学習課題> 「たこ」のかくれかたを、よんでたしかめよう。</p> </div>	<p>○前時の学習を掲示物でふり返り、「はまぐり」の隠れ方について「名前」「場所」「体の特徴」「隠れ方」に分けて捉えたことを確認する。</p> <p><手立て2></p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>本時の学習のゴール「たこのかくれかたをたしかめてかく」を確認し、そのために問いに対する答え「名前」「場所」「体の特徴」「隠れ方」を見つければよいという見通しを持たせる。</p> </div>
深める (28分)	<p>2 「たこ」の段落を読んで、隠れ方を見つける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「たこ」の写真を見て、気付いたことを発表する。 <p><自力解決></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の進め方を参考にして、①と②まで自力解決する。 <p><すすめかた></p> <ol style="list-style-type: none"> ①ぶんとしゃしんにばんごうをつける。 ②いろわけをする。 なまえ・ばしょ…くろ からだ…あお かくれかた…あか ③カードにかく。 <p><ペア学習></p> <ul style="list-style-type: none"> ・番号を付けることと色分けができたか、ペアの友達と確認する。 <p><全体交流></p> <ul style="list-style-type: none"> ・番号を付けることと色分けを全体で共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「たこ」の写真を見て気付いたことを自分の経験や知識と結び付けて発表させ、自力解決での読みに生かせるようにする。 <p><手立て1></p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>学習の進め方を参考にして、自力解決させる。</p> </div> <p>○作業が難しい児童には、前回のシートを見ながら、同じ項目の欄に当てはまる言葉や文を教科書から見つけさせる。</p> <p><手立て1></p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>隠れ方を正しく見つけることができたか、ペアの友達と交流し、確認させる。</p> </div> <p>○全体で番号を付けることと色分けについて確認することで、「名前」「場所」「体の特徴」「隠れ方」を共有させる。</p>

	<p>3 「たこのかくれかたワークシート」に書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆「なまえ」たこ。 ◆「ばしょ」うみのそこ。 ◆「からだ」からだのいろをかえることができます。 ◆「かくれかた」まわりのいろとおなじになってからだをかくします。 <p>4 「はまぐり」の説明と「たこ」の説明を比べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆隠れ方は違うけど、どちらも上手に隠れています。 ◆線の色がどちらも黒・青・赤です。 ◆3つの文と3つの写真があります。 	<p>○確認した部分を書けているか机間指導を行い、理解が難しい児童には、一緒に「名前」「場所」「体の特徴」「隠れ方」を確認する支援を行う。</p> <p>○「はまぐり」と「たこ」の説明と写真を比べさせ、隠れ方はどちらも違うことやどちらの説明にも3つの文と3つの写真があることに気付かせる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【評価】</p> <p>問いに対して、2つ目の答えの説明や写真が順序よく構成されていることを理解し、「たこ」の隠れ方の内容を捉えることができる。</p> <p>(発言・ワークシート)</p> <p>【支援】</p> <p>前時の学習の進め方を掲示をもとに想起させ、文章表現上の順序や内容を捉えさせる。</p> </div>
<p style="writing-mode: vertical-rl;">振り返る (12分)</p>	<p>5 本時の学習を振り返る。</p> <p>〈手立て2〉</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>〈振り返りの観点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日の学習でわかったこと ・今日の学習でできたこと </div> <ul style="list-style-type: none"> ◆たこのかくれかたがわかりました。 ◆たこはかくれるときにからだのいろをかえることがわかりました。 ◆いろわけができました。 ◆たこは、ぐにゃぐにゃしたからだをつかってかくれるとおもっていましたが、からだのいろをかえていてびっくりしました。 	<p>○本時の学習を振り返って、ワークシートに記入させる。「たこ」の隠れ方が分かったかや、自分で読んだことをもとにワークシートに書くことができたかを振り返らせる。</p> <p>○本時の学習について振り返り、認め、励ますことで達成感をもたせる工夫をする。</p>

<p>6 次時の予告をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次は、「もくずしょい」の隠れ方について学習することを確認する。 ◆「たこ」や「はまぐり」とおなじで3つのしゃしんと3つのぶんがあるとおもいます。 	<p>○次時の「もくずしょい」でも、3つの写真に3つの文なのか想像させる。</p>
---	---

(3) 板書計画

<p>ふりかえり</p>	<p>写真③</p>	<p>写真②</p>	<p>写真①</p>	<p>がくしゅうのすすめかた</p> <p>① ぶんとしゃしんにばんごうをつける。</p> <p>② いろわけをする。 なまえ・ばしょ……くろ からだ……あお かくれかた……あか</p> <p>③ カードにかく。</p>	<p>写真①</p>	<p>「たこ」のかくれかたをよんでたしかめよう</p>	<p>かだい</p>	<p>うみの かくれんぼ</p>
<p>① たこが、うみのそこにかくれています。</p> <p>② たこは、からだのいろをかえることができます。</p> <p>③ まわりとおなじいろになってからだをかくします。</p>				<p>きづいたこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ あかっぱいろをしています。 ・ ぐにやぐにやしています。 				

7 本時の指導（1組 5／8時間）

（1）目 標

- ・問いに対する3つ目の答えの部分を写真と合わせて読み、文章表現上の順序や内容を捉えることができる。

（2）展 開

段階	学習活動 ◆予想される児童の反応	○指導上の留意点 【評価と支援】
つかむ (5分)	<p>1 本時の学習課題をつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時で学習した「たこ」の隠れ方を想起する。 ◆3つの文で書いています。 ◆「なまえ」「ばしょ」「からだ」「かくれかた」の順番で、書いています。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><学習課題> 「もくずしよい」のかくれかたを、よんでたしかめよう。</p> </div>	<p>○「たこ」の隠れ方は、「はまぐり」と同様に3文で書かれ、「名前」「場所」「体の特徴」「隠れ方」の順で書かれていたことを想起させる。</p> <p><手立て2></p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>本時の学習のゴール「もくずしよいのかくれかたをたしかめる」を確認し、そのためには、3文の文章が「名前」「場所」「体の特徴」「隠れ方」の順序で書かれていることを見つければよいという見通しをもたせる。</p> </div>
深める (28分)	<p>2 「もくずしよい」の段落を読んで、隠れ方を見つける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「もくずしよい」の写真を見て、気付いたことを発表する。 ◆かにに、にています。 ◆はさみがあります。 ◆足がたくさんあります。 ・「もくずしよい」の隠れ方を、学習の進め方を参考にして自力解決する。 <p><すすめかた></p> <ol style="list-style-type: none"> ①ぶんとしゃしんにばんごうをつける。 ②いろわけをする。 なまえ・ばしょ・・・くろ からだ・・・あお かくれかた・・・あか ③カードにかく。 <ul style="list-style-type: none"> ◆「なまえ」もくずしよい ◆「かくれているばしょ」いわのちかく 	<ul style="list-style-type: none"> ・「もくずしよい」の写真を見て気付いたことを自分の経験や知識と結び付けて発表させ、自力解決での読みに生かせるようにする。 <p><手立て1></p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>学習の進め方を参考にして、自力解決させる。早く終わった児童は、隠れ方を正しく見つけることができたかペアの友達と確認させる。</p> </div>

	<p>◆「からだ」はさみで、かいそうなどを小さくすることができます。</p> <p>◆「かくれかた」かいそうなどをからだにつけて、かいそうにへんしんするのです。</p> <p>3 読んだことを全体で確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに書いた内容を確認する。 ・「もくずしよい」の段落と、「はまぐり」や「たこ」の段落を比べる。 <p>◆体に海藻を付けるなんて、もくずしよいの変身がすごいです。</p> <p>◆どの生き物もうまく隠れています。</p> <p>◆3つの文で書かれていました。写真も3枚でした。</p>	<p>○正しく読んで書けているか、学習の進め方に沿って全体で確認する。</p> <p>○前時までの学習内容の掲示をもとに、3つの生き物の隠れ方を比べさせる。</p> <p>○内容についての気付きと、書き方の気付きについて分けて板書する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【評価】</p> <p>問いに対して、3つ目の答えの説明や写真が順序よく構成されていることを理解し、「もくずしよい」の隠れ方の内容を捉えることができる。</p> <p style="text-align: right;">(発言・ワークシート)</p> <p>【支援】</p> <p>学習の進め方や前時の掲示をもとに文章表現上の順序や内容を捉えさせる。</p> </div>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">振り返る（12分）</p>	<p>4 本時の学習を振り返る。 〈手立て2〉</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>〈振り返りの観点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日の学習で分かったこと ・今日の学習でできたこと </div> <p>◆もくずしよいは、海藻などを体に付けて海藻に変身して隠れることが分かりました。</p> <p>◆もくずしよいの隠れ方も3つの文で書いてあることが分かりました。</p> <p>◆もくずしよいの隠れ方を見つけて、自分で書くことができました。</p> <p>5 次時の予告をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分で選んだ本で生き物かくれんぼカードを書くことを確認する。 	<p>○本時の学習を振り返って、ワークシートに記入させる。「もくずしよい」の隠れ方で分かったことや、自分で読んでワークシートに書くことができたかを振り返らせる。</p> <p>○次時は、自分で生き物を調べて「生き物かくれんぼカード」を作ることを確認し、意欲を高める。</p>

(3) 板書計画

かだい

うみのかくれんぼ

もくずしよいのかくれかたを、よんで
たしかめよう。

写真①

きづいたこと

- ・かんに、にっています。
- ・はさみがあります。
- ・あしがたくさんあります。

かくしゅうのすすめかた

①ぶんとしやしんにばんごうをつける。

②いろわけをする。

なまえ・ばしよ：くろ

からだ：あお

かくれかた：あか

写真①

①かになかまの もくずしよいが、
いわのちかくにかくれています。

②もくずしよいは、はさみで、かいそうなどを
小さくすることができます。

③かいそうなどをからだにつけて、
かいそうにへんしんするのです。

写真③

ふりかえり